

はなざの

みなみはなえん
南花園だより
第118号・2020年4月
南花園

社会福祉法人 貴陽福祉会 特別養護老人ホーム南花園 松戸市河原塚102-8 TEL 047-392-0881 FAX047-392-0882
特別養護老人ホーム第二南花園 松戸市紙敷 1186-8 TEL 047-392-3336 FAX047-392-3366

介護予防支援



今年は新型

コロナウイルス感染症が拡大しております。

連日のようにニュースが流れています。個人個人ができること、マスクの着用や手洗い、手指の消毒、毎日の検温等を徹底していき、高齢者支援に関わる者として感染予防に努めています。

さて、私は東部高齢者いきいき安心センターに入職をし、五年目になります。最初の三年は社会福祉士として、総合相談をしてきました。昨年四月よりケアマネジャーとして、現在の仕事に携わっています。

超高齢社会を迎えて、全国的に平均寿命は伸びてきたものの、平均寿命と健康寿命が十歳近く離れているのが現状です。そのため「介護状態になることを予防すること」「有する能力の維持向上への努力すること」が大事になってしまいます。しかし高齢者が自宅で生活する中で、多くの方が病気や痛みを抱えており、心身機能の低下や家族形態の変化等

今年は新型コロナウイルス感染症が拡大しております。個人個人ができること、マスクの着用や手洗い、手指の消毒、毎日の検温等を徹底していき、高齢者支援に関わる者として感染予防に努めています。さればいかを考えています。その為利用者本人の意向を確認し、どのような生活を送りたいか本人と一緒に目標を考えていきます。本人の強みを活かし、役割を持つたりセルフケアに取り組んだり、介護保険等の公的なサービスの他に民間サービス、社会資源等を取り入れていくよう努めています。

この仕事をしていると利用者、家族はもちろん介護サービス事業所や医療関係者、公的機関、民生委員等様々な方と関わることが多く、多岐にわたる課題に對して多職種との連携が重要だと改めて感じております。その為にも顔の見える関係作りをして、信頼を築いていかなければなりません。

ケアマネジャーとしてまだまだ勉強することが多く、利用者、家族、関係各所の皆様に助けて頂きながら、日々精進してまいりますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

松戸市東部高齢者いきいき安心センター（東部地域包括支援センター）
介護予防支援事業所 管理者 廣瀬 将志



第二南花園内には、特別養護老人ホームや東部高齢者いきいき安心センターだけでなく、事業所内保育所もあります。子育て中でもお仕事をしたいとお考えの方、お子様をあずけて、短時間でも、不況に強い、介護のお仕事をしてみませんか？

南花園便り

「綺麗な衣装」

ひな祭り会

今年の雛祭り会は、新型コロナウイルスの影響で毎年恒例の平音会の皆様によるお琴の演奏を聴く事が残念ながらできませ



んでした。

雛祭り当日は平日だった為、二月二十九日（土）に雛祭り会を行いました。

五人の利用者様を選ばせていただき、男性はお内裏様、女性はお雛様一名と三人官女三名の方に衣装を着て、お化粧もしました。

折角なので、三階にいた他の利用者様にお披露目をする事に。最初

は「お化粧なんてしたことがないから」と戸惑っていた利用者様も職員や他の利用者様に「わあ、綺麗ね」と言われ、大変喜ばれていました。最後にひな壇の前で記念撮影会。普段着る事のない衣装とお化粧で、いい思い出が出来ましたね。



「室内でバイキング」

花見バイキング

三月二十八日（土）、午前中に窓越しから満開の桜を愛でて、お昼は厨房職員に用意して貰った大皿いつぱいに盛り付けられたお花見御膳に利用者様は笑顔になりました。

メニューは色鮮やかに七種類ありました。春を感じられる桜ご飯、焼きそば等、眼で楽しめるプレートで



した。厨房職員が、「お代わりいかがですか?」との声掛けに、手を上げて答えていました。

一番人気は、焼きそば、次に肉団子でした。外でのお花見は出来ませんでしたが、日ごろ利用者様との触れ合う機会の少ない厨房職員に、自然と笑顔が見られ、利用者様とのお話しも花を咲かせていました。

来年は、晴れて温かく、園庭で花見バイキングができると良いですね!!

こんな行事もありました

誕生会 / サックス演奏慰問



慰間に来ていただき、
ありがとうございます。
皆様とても喜んでいました。
また来てくださいね♥

1/20 初釜(茶道)



出前の日 / 冬場



音楽療法



2/2 豆まき



喫茶コーナー / 年4回



園庭風景



3/21 お彼岸供養



作品館



1/25 防災訓練



第二南花園便り



いつもお食事を作ってくださっている、ハーベスト株式会社の皆様のご協力のもと、毎年冬の時期に開催している、お寿司食べ放題イベントを、今回は2/18（火）の昼食に合わせて、開催しました。

お腹いっぱいお寿司が食べられるチャンスなので、皆様もうお寿司に夢中です！



2/18 お寿司屋さんイベント開催

1/22 新春フラダンスショー

毎年、クリスマスか新春に慰問に来てくださっているフラダンスチームの皆様が、今年も南国風を届けに来てくれました。見てみると自然と体が動き出し、いつの間にか踊り出していますね。

楽しい時間を、ありがとうございました。



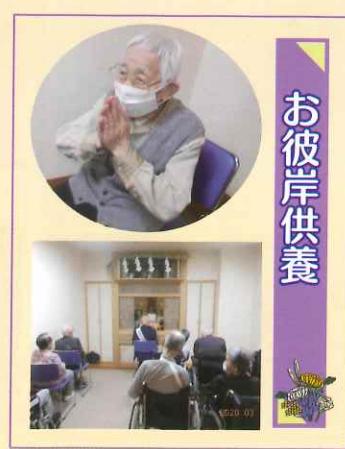
園内昼食会



移動パン屋さん



みんなの広場



お彼岸供養



ひなまつり



防災訓練（夜間想定）

第二南花園便り



デイサービス便り

行事予定

5月

節句の会
レクリエーション大会
個人作品

6月

フラダンス
リハビリ体操
共同作品

7月

七夕の会
ナツメロ音楽会
お楽しみゲーム

これからも「南花園デイサービス」に通つて楽しかったよ。」と言つて頂ける様に頑張りますので、宜しくお願い致します。

私は、南花園デイサービスセンターに入職して一年目に入りました。介護の仕事は初めてで、何もわからず本当に私に務まるのか心配でしたが、スタッフや利用者の皆様に優しく接して頂き、色々教えて頂いたおかげで、仕事も少しずつ覚える事が出来、一年続ける事が出来ました。

私は、南花園デイサービスセンターに入職して一年目に入りました。介護の仕事は初めてで、何もわからず本当に私に務まるのか心配でしたが、スタッフや利用者の皆様に優しく接して頂き、色々教えて頂いたおかげで、仕事も少しずつ覚える事が出来、一年続ける事が出来ました。



介護助手
矢野千恵子

南花園で働いて

♪美しくアレンジ♪

個人作品



春の個人作品として「フラワーアレンジメント」を行いました。

造花を使用し、枯れる事のないアレンジメントは、女性利用者様はもちろん、奥様やお孫様にプレゼントされるという男性利用者様にも参加して頂きました。

お好きな器と花を選び、思い思いに花を挿す皆様の姿は真剣そのもの。個性的で美しい作品が完成しました。

こんな行事も
ありました

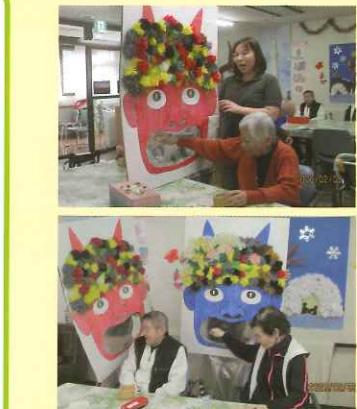
書初め



誕生会



花見



節 分

節分とは季節を分けることの意味立春の前日を指しています。伝統的な行事の鬼退治を利用者の皆様が安全に楽しめるよう、お手玉を使つた鬼退治ゲームで鬼を何個倒せるか競いました。最後

は鬼のパネルの大きな口の中めがけて豆をまき、自分の口にパクリなんて場面もあり、にぎやかな節分となりました。



鬼は外福は内へ

永年勤続者

四月一日、南花園開園記念日にあたり、
永年勤続者の表彰を行いました。



鈴木 さち
事務員
大楠 玉愛
特養介護員(非常勤)



阿川 朝美
特養介護員
酒井 央日
特養介護員
鈴木 文子
特養看護職員
上原 勝浩
特養看護職員
調理員
松田 明実
調理員
坂本 美代子
デイ看護職員(非常勤)



資格取得

四月一日付

国分 真美
看護職員
林 美奈子
非常勤介護員

第一南花園 → 南花園
一月十六日付

磯上 容子
施設ケアマネージャー

【南花園】

● 介護福祉士
齊藤 諒

第二南花園

後列左から
一月十六日付
高橋正明
生活相談員兼施設ケアマネージャー
田村麻依子 非常勤介護員

大楠・坂本・阿川・鈴木(文)

第二南花園

南花園

新入職員紹介

私は新たな希望を胸に頑張ります
のぞよろしくお願ひ致します

個人の方

木戸 エリカ様 (歌手)

三木 ゆかり様 (歌手)

西地 昭子様 (華道)

大塚 洋子様

谷本 関根 真様

飯塚 康信様

大島 照義様

滝口 和美様

シズ子様

富美子様

大島 真砂様

矢野 愛子様

井坂 縫子様

澤谷 久子様

坂本 順子様

渋谷 洋子様

松本 かづ様

杉崎 久子様

加藤 真砂様

飯塚 康信様

大島 照義様

大野 関根 真様

釘崎 真砂様

矢野 愛子様

渋谷 久子様

澤谷 久子様

坂本 順子様

渋谷 久子様

坂本 順子様

渋谷 久子様

坂本 順子様

坂本 順子様

団体の方

あざみの会の皆様・芙蓉会の皆様

葉和会の皆様・琴陽会の皆様

鶴の会の皆様・松戸赤十字奉仕団の皆様

ハンドケアはハートケアの皆様

松戸太鼓愛好会の皆様

ルーテル稔台教会の皆様

まんさくの会の皆様

むつみ理容室の皆様

初野美代子様とフラダンスチームの皆様

He'e Hau (ヘエハウ) タヒチアンダンスチームの皆様

AniMando Saxophone Quartetの皆様

皆様誠に有難うございました。

令和元年度ボランティアに
お越し頂いた旨様

人として 人間らしく生きるために
佛教心をもつて 伴にくらしましょう

貴陽福祉会のHP紹介

貴陽福祉会のホームページを是非ご覧下さい。要望・お気づきの点がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。(スマホでも閲覧可能です。)検索は「南花園」で。

HPアドレスは

<http://www.kiyou.or.jp/>です。



写真の寄贈
ダブルダイヤモンド富士
撮影 飯沼健一様

今日も元気な保育室



編集後記

新型コロナウイルスの影響で、世界中が、いつもと違う毎日を過ごしています。緊急事態宣言が発令される等、震災や台風ともまた違う、緊張感や不安な気持ちでも、今は我慢の時。皆で命を守りましょう。

そして一日も早く薬が開発され、穏やかな日常生活が戻ってくる事を祈りつつ、今日も手洗い・うがい・マスクを着用し、元気に生きて行きましょう。

皆様いかがお過ごしでしょうか、三月末では世界的にコロナウイルスは広がっており、日本全国でも終息の目途が立ておりません。出来る事をしっかりと行き体調管理した上で、気持ちは暗くならずに乗り越えて行きたいと思います。

そこで今回は、「江戸時代の流行り病についてです。古来医療が未発達の時代は病気の原因が分からず、特に流行性病などは禍神(マガツカミ)の祟りや鬼などがもたらす厄として天災と同じ様に扱われ、朝廷による大規模な祈祷などが行われました。平清盛が晩年病死していますが、平家物語の中では、亡くなる前に高熱を発し、「体に水をかけると蒸発し黒煙が部屋中に満ち、熱くて近くに寄る事が困難であつた」等の記述があり、かつて延暦寺を攻め僧侶を殺めた事から、その祟りである等との噂もあつた様です。江戸時代になってからも病気の原因は不明な事が多く予防や治療は、「医師による治療」と「祈祷師による病気平癒の加持祈祷」が同列的に行われ、お金のない庶民は「言い伝えに要る民間療法」といわゆる神頼みの民間信仰に頼っていました。祈祷師に頼った原因は医師に診てもらうのは料金が薬を含めて高額だったのと、免許制でなく誰でもなれた為、いわゆるやぶ医者も相当数いた為です。疱瘡・痘瘡は天然痘の事で、麻疹(はしか)と共にウイルス性の感染病で、感染力が強く、高熱と水疱(天然痘や癰瘡)の症状が出て、昔は重症化しやすく死亡率が高い病気でした。江戸時代流行を繰り返した為、流行り病が始まると、庶民は疱瘡神を祀ったり、錦絵を手に入れてお守りとし、人と接しないように家に籠りました。手荒いやうがいもしていた様で、個人が出来る予防策は現在とあまり変わりがないようですね。

今昔生活雑記 五
(流行り病と江戸の町) 勝手コラム